



令和5年度 善通寺市の教育方針

～学んでみたい・学びつづけたいまち 善通寺をめざして～

基本的な考え方

◆フェデレーション(一体型)教育の推進

保・こ・幼・小の連携並びに、小・中の連携を密にし、子どもたち一人一人の15年間を見据えた育ちと学びの連続性を大切に、「これからの時代」に必要な資質・能力を育てていきます。

◆いじめの防止、早期発見、迅速かつ組織的な対応

いじめの防止のために、いじめが起きにくい、いじめを許さない環境づくりを行い、早期発見をするために定期的及び必要に応じたアンケートや教育相談等を実施し、子どもたちが生命・心身ともに安心して学校生活を送れるように取り組みます。

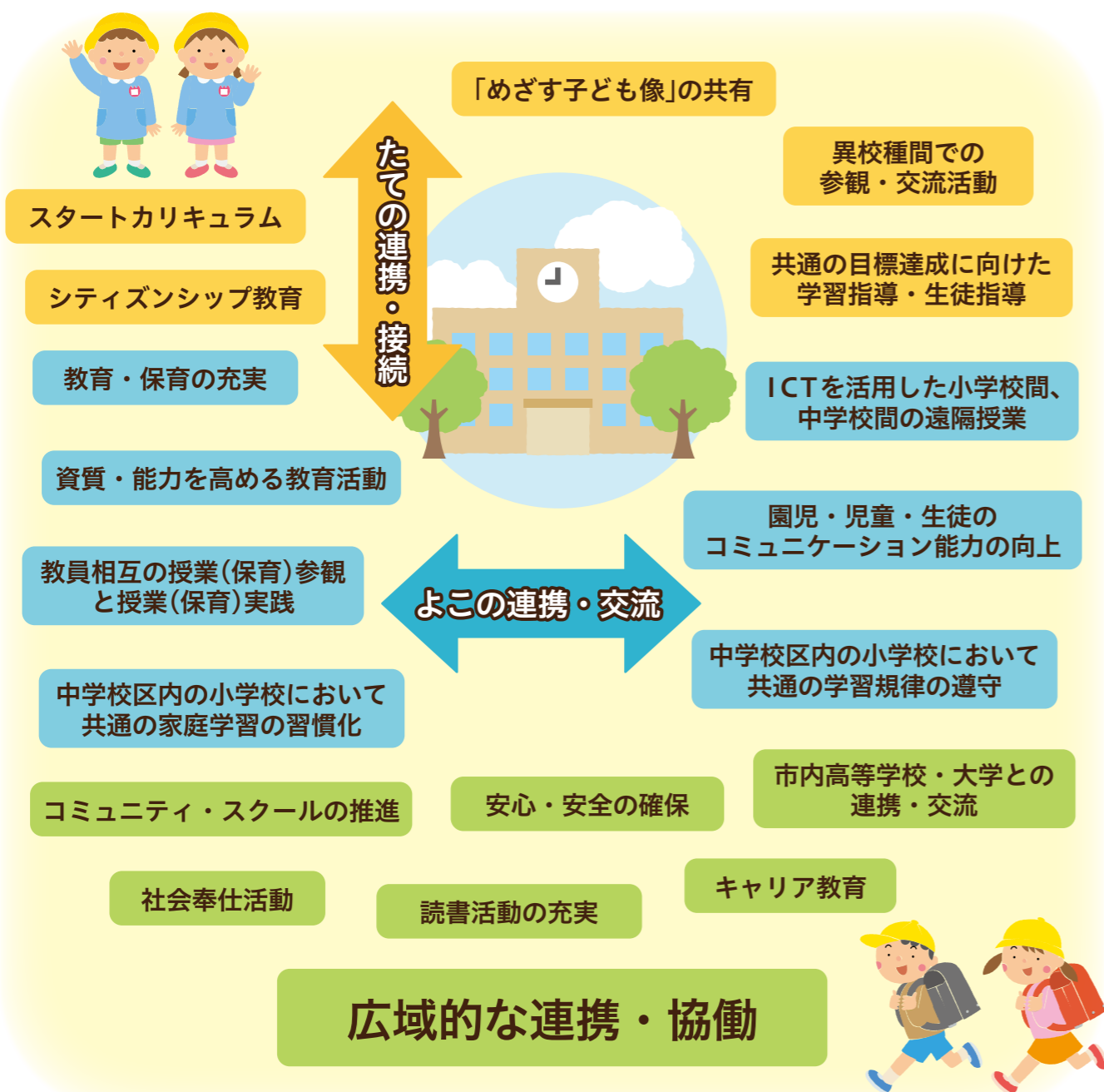
善通寺市教育委員会

ふるさとを愛し、主体的に学び、力強く未来を切りひらく子どもたち

フェデレーション(一体型)実施

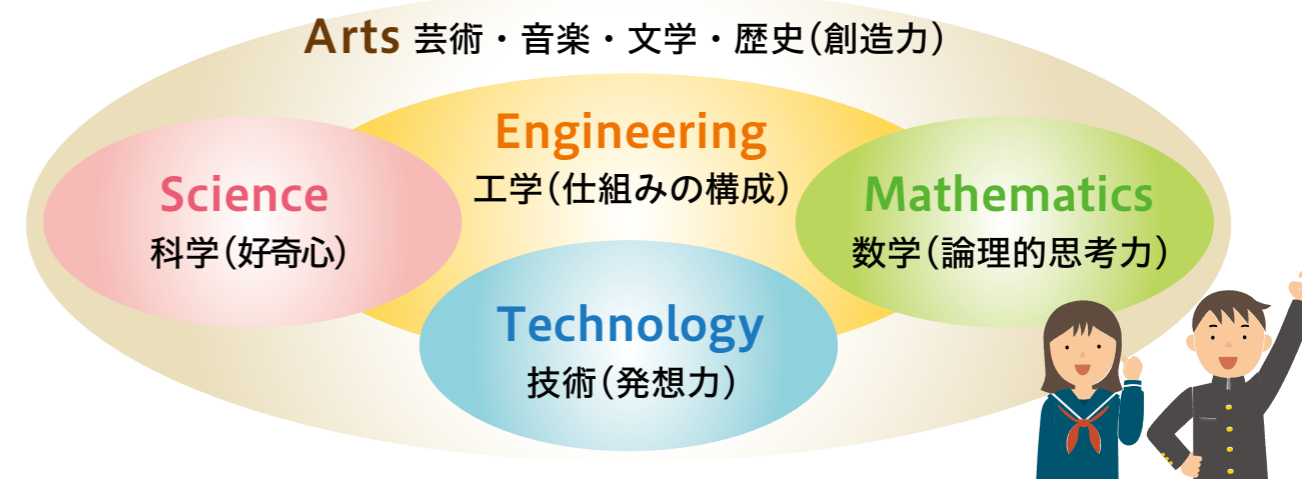
保・こ・幼・小の連携、小・中の連携といった『**たての連携**』だけでなく、フェデレーション教育の考えを取り入れ、中学校間、小学校間、幼稚園(保育所・こども園)間といった『**よこの連携**』も積極的に推進し、一つの学校体として一体的に取り組んでいこうと考えています。

さらに、家庭や地域社会のみならず、子育て・教育に関係する諸団体・機関等が常に連携し合う『**広域的連携**』によって、市全体として教育水準のレベルアップを図ってまいります。



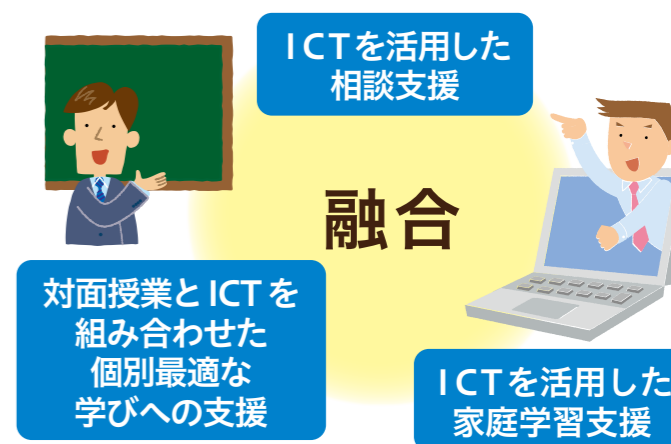
STEAM(スチーム)教育の推進

発展し続けるAI時代を生きるために必要となる「課題を自ら見つける力」「物事をさまざまな面から捉え解決する力」「新しい価値を創造する力」を育むために、子どもたちが自ら課題を見つけ、考え解決していく能力を養えるように、知る(探究)とつくる(創造)のサイクルを生み出す、教科等横断的(各教科の知識や考え方を問題発見・解決に活用)な学びに取り組みます。



ハイブリッド教育の推進

「個別最適な学び」ができるように、授業でICTを効果的に活用した児童生徒への支援内容を充実させ、AIDリルを家庭学習等でも活用し、基礎的・基本的な学力を身に付けるなどの学力向上を図ります。また、様々な緊急事態時にも児童生徒の学びと家庭と学校のつながりを止めないようにオンラインでつながれるように推進し、児童生徒と担任等との信頼関係を築きます。



部活動の地域移行に向けて

地域部活動へ移行していく国の方針を受け、令和7年度からは合同チームで(令和5年度入学生)中学校総合体育大会に出場します。



保護者・地域みなさまへのお願い

～保育所（園）・こども園・幼稚園・学校と 家庭・地域社会の連携をよりよくするために～

- ◎大人が、子どもの手本となる姿を見せ、家庭や地域ぐるみで健康な生活習慣づくりに努めてください。
 - ◎家庭や地域の一員として、子どもにもできる仕事を手伝わせ、人の役に立つ喜びを体験させてください。
 - ◎子どもと積極的に会話し「よさ」や「がんばり」を認め、ほめてください。
 - ◎テレビ・パソコンやゲーム・スマートフォンなどの使い方や使用時間について、家庭で話し合い、約束を作り、けじめをつけて守らせてください。
 - ◎宿題や家庭学習など、決めたことは最後までやり抜くよう、見守り励ましてください。
- ※特に幼児期は、自発的な活動である遊びや生活の中で、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な時期であります。子どもたちとのかかわりを通して共有していきましょう。

知と学びに溢れる

人を育てるまち

